

## 後期三段以下審査会要項

1. 開催日時 令和7年11月9日(日) 受付: 9時~9時20分  
開始: 10時
2. 開催場所 小豆沢体育館 審査会場: 第2武道場(プール棟2階)  
審査控室: 第1武道場(プール棟3階)  
受付・更衣室: 管理棟3階 多目的室
3. 審査科目 初・二・三段ともに下記による。
- (1)剣道実技 ※マウスシールド、もしくは面マスクを必ず着用して下さい。
- (2)日本剣道形(実技審査合格者のみ)
- 初段: 太刀の形 一本目から三本目まで  
二段: 太刀の形 一本目から五本目まで  
三段: 太刀の形 七本
- (3)学 科
- 学科試験問題
- 初 段
- A. 中段の構えを説明しなさい。  
B. 木刀による剣道基本技稽古法基本1を説明しなさい。  
C. 竹刀の安全確認について記述しなさい。
- 二 段
- A. 切返しの必要性について説明しなさい。  
B. 日本剣道形4本目を説明しなさい。  
C. 目付について説明しなさい。
- 三 段
- A. 次の応じ技について説明せよ。  
(イ)すりあげ技 (ロ)返し技 (ハ)抜き技 (ニ)打落し技  
B. 次の試合規則を説明しなさい。  
(イ)有効打突 (ロ)禁止行為  
C. 剣道から何を学びましたか。
- 解答方法
1. 指定: 学科試験解答用紙を使用して下さい。(原稿用紙等は不可)
  2. すべて設問の解答を合わせて3枚以上5枚内にまとめて記述してください。
  3. 日本語または英語の横書きで解答して下さい。なお、コピーおよびワープロ等による解答の提出は禁止します。
  4. 解答は予め作成の上、当日、受審番号を記入して受付時に提出して下さい。

## 学科試験解答用紙

いたばし けんたろう

受験段位：初段 受験番号：10番 氏名：板橋 剣太郎 所属団体 ○○○

A. 中段の構えを説明しなさい。

■解答記入

## 4. 審査資格 (1) 令和7年度 板橋区剣道連盟に登録手続を終了した会員

\* 板橋区内の中学校・高校・大学の在学者

## (2) 経過年数・年令を取得した者(年齢基準：審査当日)

区分	経過年数資格	年齢
初段	一級取得後 3ヶ月以上経過したもの	満13歳以上
二段	初段取得後 1ヶ月以上経過したもの	
三段	二段取得後 2ヶ月以上経過したもの	

## (3) 日本剣道形・学科再受審者

## 5. 申込方法 (1) 審査申込申請書にすべての項目を必ず記入して下さい。

① 氏名(楷書で正しく)前段位取得年月日・場所は正確に記入して下さい。

② 職業欄の中・高・大学生は、学校名・学年を記入して下さい。

③ 日本剣道形・学科再受審者は、再受審証明書を添付して下さい。

## (2) 下記の方法で申込申請手続をして下さい。

メール：jimukyoku@itabashi-kendo.org

FAX：050-3737-3666

振込口座：三井住友銀行 ときわ台支店

普通預金 口座番号7192867

口座名義 板橋区剣道連盟

## (3) 申込期日 10月17日(金) 必着

## 6. 審査・登録料

区分	審査料	審査手数料	登録料	登録手数料	連盟会員登録料(年)	
初段	3,000円	500円	5,500円	500円	中学生：全員対象	1,000円
二段	4,100円	500円	7,000円	500円	高校生：※1	1,000円
三段	5,700円	500円	10,000円	500円	大学・一般：※2	5,000円
適用	再受審者審査料 2,500円		登録料は後日振込		※1：高体連剣道部未登録者	
					※2：未登録者は+入会金5,000円	

※高体連剣道部登録者は、登録を証明するものを添付して下さい。

## 7. 個人情報 申込者に記載される個人情報は、審査会および登録手続きに

利用するもので、他の目的に使用することはありません。

## 8. その他 (1) 日本剣道形・学科審査不合格者は 令和8年11月までの間に1回限り

再受審が認められます。

(2) 駐車場に限りがありますので公共の交通機関を利用して下さい。

(3) 竹刀の点検を行い、破損の無いものを2本以上持参して下さい。

(4) 受審者以外の体育館(審査会場)の入場は出来ません。(見学不可)

保護者や引率者は、管理棟1階ロビー等でお待ち下さい。

以上

# 「受審に当たって」

## 1、会場到着から受付・更衣まで

### 屋外に待機→係員指示により→管理棟3階の多目的室に移動

- ① 体育館到着から入館時間まで掲示されている受審番号を確認する。
- ② 管理棟3階の多目的室前で受付をする。
- ③ 受付終了後、多目的室で着替える。

## 2、更衣完了から控室に移動

### 多目的室→係員指示により→プール棟3階の控室：第一武道場に移動

- ① 着替え終了後、靴を履いたまま竹刀、木刀、剣道具一式、タオル、水筒を持って、プール棟3階第一武道場に移動する。  
※忘れても取りに戻ることはできませんのでご注意ください。
- ② 靴を靴袋に入れ、係員の指示に従い整列をする。
- ③ 所定の位置で待機する。  
※審査が始まるまでにトイレ、水分補給は済ませる。

## 3、控室から審査会場に移動

### 第一武道場待機→係員指示により→プール棟2階の審査会場：第二武道場に移動

- ① 初回 三組が3階から降りる。
- ② 開始後、順次一組ごとに降りる。
- ③ 審査が終わったら指定の場所で順番通りに並ぶ。
- ④ 一組ごとに3階へ戻り待機する。

## 4、審査会場から控室に移動

### 第一武道場待機

- ① 実技終了後、合格発表をする。
- ② 合格者は係員の指示に従い整列する。

## 5、審査実技合格発表から日本剣道形審査

### 第一武道場待機→係員指示により→プール棟2階の審査会場：第二武道場に移動

- ① 初回 二組が3階から降りる。
- ② 開始後、順次一組ごとに降りる。
- ③ 審査が終わったら指定の場所で順番通りに並ぶ。
- ④ 一組ごとに3階へ戻り待機する

## 6、日本剣道形合格発表から控室・更衣室まで移動・解散

### 第一武道場待機→係員指示により→第二武道場→第一武道場→多目的室

- ① 日本剣道形審査終了後、第一武道場に移動する。
- ② 係員の指示により第二武道場で合否の確認をしたら  
第一武道場に戻り、荷物を持って多目的室に移動する。
- ③ 多目的室で着替え帰宅する。

※剣道手帳への記載は行いません。

以上